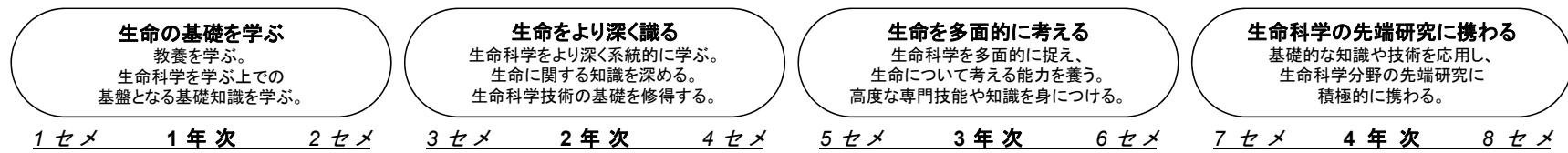


生命学科カリキュラムフロー（平成30年度入学以降）



目標(ディプロマポリシー)

- 関心・意欲・態度**
環境と生物・人間社会との調和に対する関心を深め、より豊かな人間社会と環境の確立に自立的に貢献できる
- 真摯な生命倫理感を持ち、生命科学が人類や環境におよぼす影響や社会的責任を理解して行動できる
- 知識・理解**
生化学をはじめとする生命科学の基礎知識ならびに、生命現象をより深く理解するために必要な遺伝子、環境、生体機能、生命倫理などに関する知識を習得するとともにこれらを体系的に理解し自己の人格形成の礎にできる
- 人間と環境の関わり方、発展していく最新医療が抱える問題など、生命科学に関わる多種多様な事柄に対して自ら課題を見出し、生命科学に基づく多面的な思考ができる、またこれらの問題を解決するために必要な、論理的でバランスのとれた的確な判断基準をもっている
- 思考・判断**
- 生命科学に関する基本的なバイオテクノロジー技術や解析手法を習得し、それらを医療・薬品・食品・環境など幅広い分野の職業において活用する実践力を身につけている
- 技能・表現**
- 生命科学に関する問題について自分の考えを整理・主張するプレゼンテーション能力とともに、他者と共鳴できるコミュニケーション能力を身につけている

